

キヤノングループ企業理念「共生」

— 共生に根ざした企業活動を通じて、地球や自然に対し社会的な責任を全うする —

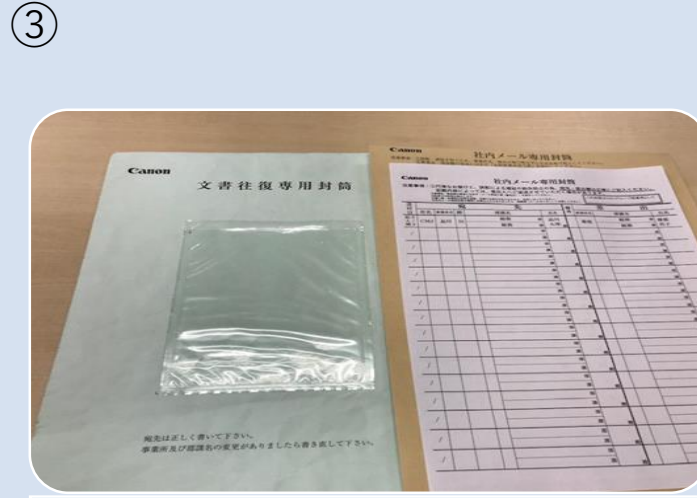
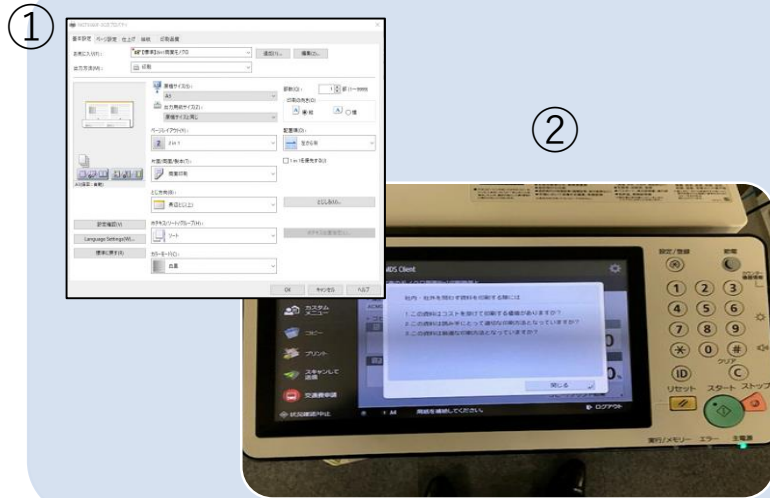
R3年度活動

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 新潟営業所 (商社)
キヤノンシステムアンドサポート株式会社 新潟営業所 (商社)

リデュース

リユース

リサイクル



- ①社内標準プリンタドライバ
＜2in1／両面／モノクロ＞
- ②警告メッセージ表示
＜最適な印刷方法を確認＞

- ③社内文書用封筒の再利用
＜文書往復専用封筒＞
＜社内メール専用封筒＞
宛名シートを貼り付け、
繰り返し使用

- ④機密書類は溶解処理
＜再生紙の原料＞
- ⑤資源分別キャビネット
＜個別ゴミ箱の廃止と
分別意識の醸成効果＞

SDG's 目標達成のための取組例

業務プロセス・働き方の改善による取り組み

キャノンMJグループでは、営業・サービスで使用する社有車のカーシェアリングやノー残業デーの徹底など、これまでの業務プロセスや働き方を改善することにより環境負荷低減を行っています。

- カーシェアリング制度の導入
- エコドライブの徹底
- テレワークの推進
- ノー残業デーの徹底



接客スペースの電力使用によるCO₂排出を実質ゼロに

キャノンMJでは、「J-クレジット制度」を利用し、Sタワーや各支店等のショールームや接客スペースの電力使用によるCO₂排出を実質ゼロにしています。

実際に使用する電力量に相当する再生可能エネルギー由来の「J-クレジット※1」を購入することで、再生可能エネルギーで作った電気を使用したものとみなされる仕組みを活用しています。
また、2020年は、キャノン S タワーと幕張事業所間を往復するシャトルバスにもこの制度を利用し、CO₂排出量を実質ゼロにしました。

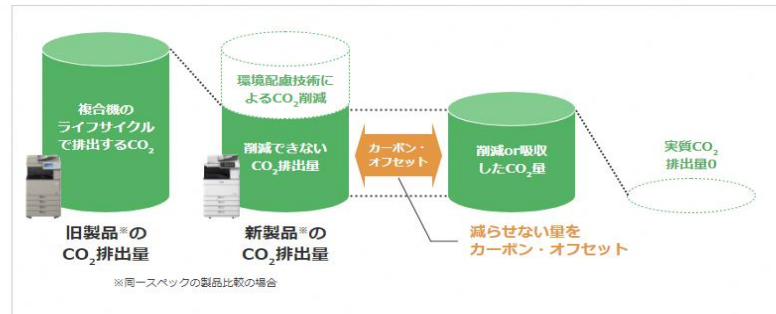
※1. J-クレジットとは、経済産業省、環境省、農林水産省が運用する「J-クレジット制度」によって、国から認証されたクレジット（温室効果ガスの排出削減量や吸収量）のことを指します。J-クレジット制度では、無形であるCO₂削減・吸収をクレジット化し、市場取引を可能にすることによって、再生可能エネルギーの普及・拡大を促しています。

● J-クレジット制度

オフィス向け複合機でのカーボン・オフセット

キャノンMJグループでは、社会全体のCO₂削減活動（森林保全や企業などの省エネ活動）を支援し、気候変動の防止に貢献するために、オフィス向け複合機と一部のプロダクションプリンターの製品ライフサイクル全体で排出するCO₂についてお客さまのご要望に応じてカーボン・オフセット※1を行う仕組みを導入しています。

製品の環境配慮技術により、製品ライフサイクル全体で排出するCO₂は削減されますが、それでも、どうしても削減できないCO₂分に相当するオフセット・クレジット※2を購入することで、カーボン・オフセットを実施し、CO₂排出実質ゼロの製品を提供しています。※3



お客様から回収した使用済みカートリッジやトナー容器、複合機、プリンター等の製品は、キャノングループのリサイクル拠点である「キャノンエコテックパーク」等でリサイクルを行っています。

